

「米トレーサビリティ法」をご存じですか？

生産者・流通業・米加工品製造・小売販売業・外食業等の各事業者で、米穀・米飯・米加工食品等を販売・提供する事業者の方は、この法律に該当します。

詳細は、農林水産省ホームページの「米トレーサビリティ法」をご覧ください。

◆取引記録の作成保存

米穀商品の仕入・出荷の際には、以下の①～⑥を3年間保存する必要があります。

- ①品名
- ②産地
- ③数量
- ④取引年月日
- ⑤取引先
- ⑥搬出入した場所を記録した帳簿か伝票類

◆産地情報の伝達方法

米穀商品の生産・販売事業者は、伝票類（納品書・請求書・領収書等）に産地情報を含む取引記録、もしくは米袋か商品で産地情報を伝達する必要があります。外食店・仕出し・弁当・宅配・出前等で米飯類を提供する事業者は、店舗において貼紙かメニューで産地伝達を消費者にお知らせするか、宅配・出前等では伝票類・チラシ・ハシ袋等で産地伝達をする方法もあります。

◎問い合わせ先

北海道農政事務所旭川地域センター

☎0166-76-1277

骨髄ドナー登録のお願い

白血病や再生不良性貧血等の血液難病の有効な治療法である骨髄移植を普及するため、平成3年12月に財団法人骨髄移植推進財団が設立され、骨髄ドナー登録等の公的骨髄バンク事業が行われています。

骨髄移植が成功するには、患者とドナーにおける白血球の型（HLA型）が一致しなければならず、非血縁者では数百から数万人に1人しか一致しないといわれています。

遺伝子レベルで90%の患者さんに適合するドナーを見出すためには、約30万人程度のドナー登録が必要といわれており、今なお多数の患者さんが骨髄移植を希望しています。

骨髄の提供をしてくださる方が増えれば、それだけ骨髄移植を希望する患者さんが救われます。

骨髄ドナー登録について、ご協力をお願いします。

◎問い合わせ先

北海道骨髄バンク推進協会 ☎011-846-1730

多重債務・金融一般出張相談会について

北海道財務局では、借金返済の悩みを抱えている方からの相談を受け付け、専門の相談員が無料で親身になってお話を伺い、秘密厳守の上で相談者に合った解決方法を提案しています。

また、預金・融資・保険・貸金・投資商品等の金融商品やサービスに関するご相談及びご質問も受け付けています。

下記の日程で、「多重債務・金融一般出張相談会」を旭川市で開催しますので、お気軽にご利用ください。

◆日時 2月25日(火) 10時～17時

(相談の受付は16時まで)

◆会場 旭川地方合同庁舎

(旭川市宮前通4155番31)

※なお、当日お越しいただけない方についても、下記の北海道財務局常設窓口においてご相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

◆多重債務者相談窓口 ☎011-807-5144

◆金融ほっとライン ☎011-807-5145

◆中小企業等金融円滑化相談窓口 ☎011-729-0177

◎問い合わせ先

北海道財務局相談員直通（9時～17時）

☎011-807-5144

北海道新幹線の開業について

北海道新幹線新青森・新函館（仮称）間は、平成27年度末までの開業が予定されています。北海道新幹線の開業により、首都圏・北関東・東北との交流が様々な分野で飛躍的に拡大するものと期待されます。この新幹線がもたらす効果を、道南地域はもちろん、北海道全体へ広げていくことが重要です。

このため北海道では、開業に向けて進めていくべき取り組みの考え方や方向性を示した「カウントダウン・プログラム」を平成24年11月に取りまとめ、気運醸成や情報発信の取り組みを行なっています。

また、平成25年3月に設立した「北海道新幹線開業戦略推進会議」において、官民の連携・協働による取り組みを積極的に進めています。

平成25年9月には、北海道新幹線の情報を発信するポータルサイト「北海道新幹線開業NAVI」を開設しました。平成25年11月には、開業をPRするロゴマーク、キャッチフレーズ「つながる！ひろがる！北海道新幹線」、マスコットキャラクター「どこでもユキちゃん」を発表しました。詳しくは、「北海道新幹線開業NAVI」をご覧ください。

◎問い合わせ先

北海道総合政策部交通政策局新幹線推進室

☎011-204-5333